

2004 年度 委員会活動成果報告

(2005 年 3 月 30 日作成)

委員会名	J A S S 6 改定小委員会	主 査 名 : 田 淵 基 嗣
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工本委員会 (鉄骨工事運営委員会)	委員長名 : 嵩 英雄
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2008 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	<p>現行の J A S S 6 (建築工事標準仕様書 鉄骨工事)、鉄骨工事技術指針一工場製作編一、同一工事現場施工編一および鉄骨精度測定指針の 4 つの出版物の同時改定を目指して設置された委員会で、改定原稿の審議、関連小委員会・作業グループ間の調整、出版物間の整合性を図ることを目的とする。</p> <p>初年度：現行指針の見直し、問題点の整理。改定原稿案の調整。 2 年度：原稿のチェック。各図書の内容の整合性を図る。最終原稿の作成。 3 年度：原稿校正。講習会の企画、講習会の対応。 4 年度：改定内容のフォロー。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	護雅典 (竹中工務店)、山田丈富 (千葉工業大学)、田中 剛 (神戸大学) 西尾啓一 (構造計画研究所)、岡田久志 (愛知工業大学)、津山 巖 (日建設計)、松下真治 (松尾橋梁)、山下達雄 (巴技研)、橋本篤秀 (千葉工業大学)、杉本浩一 (大林組)、嶋 徹 (戸田建設)、吹田啓一郎 (京都大学)、近藤照夫 (ものづくり大学)、中込忠男 (信州大学)、田淵基嗣 (神戸大学)	
設置 WG (WG 名 : 目的)	無し	
2004 年度予算	2 00,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	2004 年 : 4/14 (13 人)、5/21(6 人)、6/4 (9 人)、9/7 (11 人)、10/28 (10 人) 12/7 (9 人) 2005 年 : 2/23 (10 人) 計 7 回開催
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 1. 各検討グループで作成された改定原稿が適切かどうかを審議した。 2. 各小委員会、検討グループ間の役割分担の調整を行った。
	委員会 HP アドレス :
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 1. 当初開催計画 6 に対し、7 回開催した。 2. 改定進捗度の一覧表を作成し、改定内容の確認を行いながら作業を進めた。 1600 ページを越える 4 つの出版物の改定原稿の調整は、当初の予定どおり進んだ
その他評価すべき事項	